

令和 7 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市長森コミュニティセンター	所管課	男女共生・生涯学習推進課
所在地	岐阜市前一色一丁目2番1号		
指定管理者名	岐阜市長森コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	19,656,474円(令和7年度)		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積 5,888.02㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て 延床面積 2,728.74㎡ 防災会議室、多目的室、音楽室、スポーツ室、料理教室、サークル室、集会室、教養娯楽室、大集会室、チビッ子コーナー、駐車場 岐阜市東青少年会館(併設施設)、岐阜市長森図書室(併設施設)、岐阜市長森ふれあい保健センター(併設施設)、長森連絡所(併設施設)		

●利用状況

		R07 上半期	R06 下半期	R06 上半期	R05 下半期	R05 上半期
利用者数(単位:人)		40,087	41,824	31,664	34,240	37,703
各室稼働状況(%)	防災会議室	96.8	94.7	94.2	90.1	92.4
	多目的室	74.5	70.9	70.5	51.3	49.0
	音楽室	82.2	88.1	80.8	81.6	80.3
	スポーツ室	98.7	100.0	100.0	98.0	99.4
	料理教室	38.2	42.4	35.9	41.5	29.9
	サークル室	50.3	45.0	43.0	52.6	43.3
	集会室	77.7	81.5	72.4	72.4	73.9
	教養娯楽室	48.4	47.0	44.9	50.7	50.3
	大集会室	79.6	84.8	80.1	77.6	68.2

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用を行っている。 ②適切な運用を行っている。 ③コミセンだよりを年2回発行し、日野・長森地区全自治会で回覧している。窓口にも配架し、自由に持ち帰れるようにしている。 ④年2回「お客様アンケート」を実施し、利用者の意見を集める。窓口で利用者から直接意見を伺う。出てきた要望や苦情には迅速に対応している。
自主事業・提案事業	下記自主事業の実施(上半期) ①消防訓練の実施 ②コミセン講座の開催 ③コミセンだよりの発行	①6月12日に第1回消防訓練を実施。42名が参加した。 ②8月8日に第1回コミセン講座「男性の料理教室」を実施。15名の参加があった。 9月28日に第2回コミセン講座を開催した。「転倒するには訳がある」をテーマに実施。35人の参加があった。 ③「長森コミセンだよりVol.59」を8月1日発行。日野・長森地区全自治会で回覧。窓口にも配架し、自由に持ち帰れるようにした。

施設管理	日常点検 ①消防設備点検(自主点検) ②不審者、危険物(自主点検) 法定点検 ①昇降機保守点検(年1回) 定期点検 ①昇降機保守点検(年12回)	日常点検 ①毎日1回実施。 ②毎日1回実施の消防設備点検時に館内を巡回し確認する。 貸部屋の使用後の部屋点検時にも確認する。 法定点検 ①昇降機の保守点検は、令和7年6月11日に実施済 定期点検 ①毎月1回業者が実施。上半期は、(4/15, 5/21, 6/11, 7/21, 8/21, 9/4)に実施済。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施	日常点検や利用者からの通報で、施設・設備の不具合を確認し、スピード感を持って迅速な修繕に心がけている。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミュニティセンター条例第7条の規定に基づいて実施している。 ②マニュアルに基づいて対応し、利用者の安全確保を最優先に対処している。 ③関係法令は遵守し、適切に対応している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	令和7年8月1日～8月31日に実施(回答数:32件)
利用者アンケートの実施結果	○年齢は、 10歳未満…0% 10代…0% 20代…3.1% 30代…3.1% 40代…6.3% 50代…25.0% 60代…21.9% 70代…25.0% 80歳以上…15.6% ○利用した部屋は 大集会室…12.5% 防災会議室…9.4% 集会室…18.8% 教養娯楽室…0% サークル室…6.3% スポーツ室…15.6% 音楽室…15.6% 料理教室…6.3% 多目的室…12.5% 図書室…3.1% 東青少年会館…0% ○スタッフの対応(態度や接客など)について 満足…96.9% やや満足…3.1% ふつう…0% やや不満…0% 不満…0% ○施設や設備の管理状況(整理整頓、壊れた箇所の有無など)について 満足…93.8% やや満足…3.1% ふつう…3.1% やや不満…0% 不満…0% ○全体的な満足度は 満足…96.9% やや満足…3.1% ふつう…0% やや不満…0% 不満…0%
利用者からの要望・苦情と対処・改善	○扇風機が壊れている。→スポーツ室の大型扇風機の故障(首振り機能が作動しない、扇風機そのものが動かない)の2件だと思います。8月21日に新品を購入し、壊れたものと交換しました。 ○予約システムがセンターが休みの日でも予約ができるようにしてほしい。→予約システムでの予約と窓口での予約と、どちらのお客様にも平等という原則から、休館日には予約できないシステムになっております。新予約システム導入時には休館日も予約が可能となります。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市長森コミュニティセンターの運営上の基本方針、平等利用を確保するための体制	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書 の 内 容 が、 対象施設の 効 用（設 置 目的）を最大 限 発 揮 す るものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	S	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備等の整備など）	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書 の 内 容 が、 管理経費の 縮 減 が 図 られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の方策	・収支予算と実績とは大きく離れていないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造、スタッフの配置	・職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書 に 沿 っ た 管 理 を 安 定 し て 行 う 物 的 能 力、人 的 能 力 を 有 し ていること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方針	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができていないか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書 の 内 容 が、 岐阜市ある いは施設が ある特定の 地域（以下 「地元」とい う。）の 振 興、活性化 などに貢献 できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって、地域を巻き込んだイベント、社会活動の開催など	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織であり、地域に密着した運営が行われているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用しているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	S	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み に対する評価	・新型コロナウイルス等の感染症予防策として、玄関に消毒セットを設置し、来館時や帰館時に手指消毒に心がけてもらった。 ・毎朝、1Fロビーのソファや階段の手すり等のアルコール消毒に取り組み、感染防止に心がけた。 ・1F,2Fの女子トイレの和式トイレ1台ずつを洋式化した。以前からの利用者の要望に応えることができた。 ・非常に暑いスポーツ室は、毎日朝から空調をONにし、暗幕をすべて閉じて陽光をシャットアウトした。大型扇風機を3台導入したので、サークル活動を支障なく行うことができた。 ・全館各部屋で空調を使用するので、ボイラーの灯油の消費が非常に多く、財政的に負担増とはなったが、利用者に快適な環境でサークル活動をおこなっていただいた。 ・1Fロビーは、クーリングシェルターとしての利用があり、快適な環境づくりに心がけた。 ・第1回コミセン講座「男性の料理教室」には15名の参加があり、第2回コミセン講座では、「転倒するには訳がある」というテーマのもと高齢者向けの加齢予防講座を開催した。40人の申し込みがあった。高齢化防止の簡単なストレッチ体操に楽しく参加できた。
前回までの意見の 取組み状況	・利用者アンケート結果では、すべての項目で高評価を受けてきたが、引き続き利用者がすべての面で満足していただけるよう、細心の注意を払いながら接遇や施設設備の適正な管理に努めた。 ・毎月1日の予約申込時は職員2人態勢で対応し、スムーズな予約受付を行って、お客様にお待たせしないようにした。 ・第1回及び第2回コミセン講座は利用者のニーズに合わせた内容で開催できた。特に、第2回コミセン講座には40人の申し込みがあった。
今後の取組み	・定期点検で指摘された不具合箇所は速やかに修繕等を行う。経年劣化による故障や破損を早期に発見し、迅速に修繕を行う。 ・生涯学習フェスティバルでは、イベント内容を工夫する。第3回コミセン講座では、来館者のニーズに合わせた内容を考え、多くの方に来ていただけるよう工夫する。 ・サークル活動の活性化を図るためサークル体験説明会を開催し、多くの方に参加していただくとともに、新規入会もしていただけるよう働きかける。

●所管課の意見

今年度上半期は、指定管理者実施の事業として2回のコミセン講座を行っている。1回目は「男性の料理教室」、2回目は「転倒するには訳がある」をテーマとし、地域住民の興味関心が高い生活や健康分野の講座を行うことで、学びの場を提供した。

8月に実施したアンケートの結果、満足度がスタッフの対応については100%、施設や設備の管理状況については96.9%、全体的な満足度も100%と非常に高く評価されている。今後も施設管理運営や職員の日頃の接遇意識に期待したい。

また、施設管理の面では、2F階段避難口誘導灯取替修繕、2F女子トイレ内手洗い器水栓器具取替修繕など利用者のために効果的な修繕を計8件実施している。日常点検や利用者の声を拾い上げ、迅速に対応している。

運営組織は、地域の自治会連合会をはじめ、各種団体の代表者により構成されており、利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

・今人件費や電気代が上がってきている状況であるが、指定管理開始時点で、5年間の委託料は決まっている。コミセンで働いている方の人件費単価が最低賃金を下回ることはないと思うが、そういったチェックが必要ではないか。

・利用料等の収入額によって、指定管理料に変わりはないとのことだが、インセンティブがあれば、少しでも何か変わるのではないか。

・若い人の利用が低いのが問題である。若い方の提案、プレゼン大会をやってみるのも一つの手である。

・今年も酷暑であったが、コミセンは、地域のクーリングスポットの役割を果たしている。節電して経費を抑える観点も大事だが、人命を大切に、使うべきところは、惜しみなく使っていただきたい。